

# 灘区医療介護サポートセンター便り



2020年(令和2年) 11月 第2号

発行 灘区医療介護サポートセンター 担当 西面・佐川

住所 灘区水道筋1丁目24 灘区医師会館内 電話 078-801-1120 FAX 078-801-1121

## 【ご挨拶】

医療介護サポートセンターの主な事業は「在宅医療に関する相談窓口」「地域の在宅医療・介護資源の把握」「多職種連携の推進」「地域住民への普及啓発」「退院調整への支援」の5つです。

現在、月10件前後の問い合わせがあります。また2019年3月に灘区医療介護資源マップを発行し、病院、診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護施設などの情報を入れております。基幹病院、地域病院の地域医療連携室で活用され、逆紹介にも役立っております。さらに年に1回資源アンケートを行い、更新しています。今年度は総数145件 回答数111件 回収率:76.5%(医科)でした。往診、会員の有無や職種を問わずぜひ参加協力していただければとおもいます。さらに会議、研修等を通じて、できるだけ正確な情報を早く発信し、灘区でのスタンダードな方針等を皆様と共有できればと考えております。

最後に新型コロナウイルス感染がまだ収束しない中、ZOOMを利用したWEB研修(第14回さくら塾～多職種連携研修会～)がコーディネーターをはじめ、皆様のご尽力により他区に先駆けて令和2年9月26日開催する事ができました。ご協力誠に有難うございました。今後の研修企画や残り2つの事業についても状況をみながら活動していく予定です。



灘区歴史の花「菜の花」

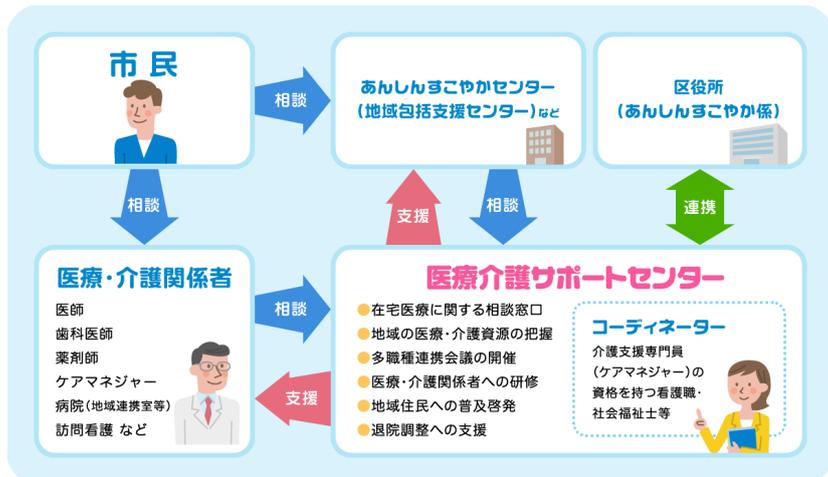
灘区医療介護サポートセンター 副センター長 植田 竜仁

memo: 灘区歴史の花「菜の花」は、灘の酒造に使われる米を精米した水車がかもともとは菜種油をしぼるのに使われていた菜の花が灘区の歴史にゆかりが深いことから、2001年4月の灘区民まちづくり協議会で選定されました。

## 医療介護サポートセンターって？

「医療介護サポートセンター」は、地域の医療・介護関係者の連携をサポートすることで、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

☎このような相談を受けています。



【退院後の外来リハビリができる医療機関について】  
髄膜種 OP 後。運動機能は回復。高次脳機能障害に対してのリハビリが必要なため、OT か ST の外来リハビリができる医療機関を探している。

【対応】  
希望条件に合う病院に問い合わせ。OT による外来リハの受け入れ状況を確認して情報提供。在宅移行につなぐことができました。

お気軽にお問合せ下さい。

## 第14回さくら塾～多職種連携研修会～

日時：2020年9月26日(土) 14:00～16:00

場所：灘区医師会館(ZOOMを利用したWEB研修) 参加人数：66名



### 1) 『在宅医療・介護施設における新型コロナウイルス感染症対策』

講師：神戸大学医学部附属病院 感染制御部 部長・特命教授 宮良 高維先生

### 2) 『新型コロナウイルス感染症について』

講師：六甲アイランド甲南病院 感染対策室 師長 感染管理認定看護師 窪田 順江氏

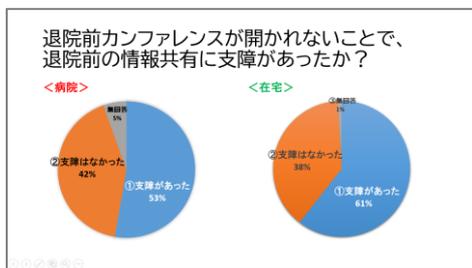
今回はコロナ禍にあるため、灘区サポートセンターでは初の試みとなるZOOMを利用したWEB研修を開催しました。医師を始め多職種の方にご参加いただきました。参加者のアンケートから「何をどの程度やればいいのか整理できた」「症状が出る3日前から感染力があり、日頃からのマスクの重要性がよくわかった。」「新型コロナウイルスの基本的な説明や実際どのように対応すればよいのかを学ぶ内容だった」との声がありました。WEB研修に不慣れなサポートセンターの対応にご協力いただいた方々に感謝申し上げます。また、灘区社会福祉協議会の方には、ZOOM運用に際しご協力いただきました。ありがとうございました。

## 2020年度 拡大版地域医療連携室交流会 ～病院と在宅の円滑な連携を目指して～

日時：2020年10月14日(水) ・第1部 16:00～17:00 ・第2部 18:30～19:30

場所：灘区文化センター 参加人数：(第1部)37名、(第2部)24名

コロナ禍で面会制限が行われた中で、2020年8月に灘区と東灘区の両サポートセンター共催で『コロナ禍における入退院時連携について』のアンケートを行いました。結果、病院、在宅共に、患者さんや家族の意向の確認ができなかったことや患者さんの全体像がつかめなかったなど、情報共有に支障があったという声があがりました。今回はその内容から、基幹病院および灘区・東灘区の地域の病院、訪問看護ステーション、ケアマネジャーの方を対象に病院と在宅の円滑な連携を目指した交流会を企画しました。事例を用いて、病院と在宅の意向の捉え方にどのような違いがあるのか、また、コロナ禍の面会制限がある中、院内外の多職種連携において何をどのように情報共有し支援するか、どのような工夫が行われているか、どのような工夫ができるかなどを話し合いました。限られた短い時間となったものの、病院と在宅それぞれの状況を知り、どんな工夫をしたら良いのか等の考えを共有する機会となりました。



### ～今後の研修会のお知らせ～

「精神・心療内科医からみた、コロナ禍における現状と課題」

～多職種で支援するために～

- ・日時：令和2年11月18日(水)15:30～16:30
- ・場所：灘区文化センター5階大会議室
- ・講師：阪本美佐子メンタルクリニック 院長 阪本美佐子先生
- ・対象：灘区の保健・医療・介護・福祉関係者
- ・定員：40名(できる限り1事業所1名でお願いします)
- ・締め切り：11/11(水) ・参加費：無料

### 医療介護サポートセンター ホームページのご案内

医療介護サポートセンターのホームページでは、各区サポートセンターの紹介やお知らせ、市民講座、研修案内、活動報告などご覧いただくことができます。ぜひ、ご活用ください。

<https://kobe-iks.net/>

